輝く若さ・躍動感 4校対抗で熱戦展開

市中体連・陸上、相撲大会

市中学校体育連盟、市教育委員会が主催する市中体連の陸上・相撲大会が17日、陸上は郷ノ浦町、大谷グラウンド、相撲は芦辺町、芦辺中学校で開かれ、どの選手たちも若さと躍動感に満ち溢れたプレーが輝いていた。

梅雨による悪コンディションが心配されたが、天候に恵まれた今大会は、石田3年の安永稜太くん、植村佳世さん2人の力強い選手宣誓で開幕。陸上は男女37種目でそれぞれのベストを尽くした熱戦が繰り広げられた。

一方、相撲はAB2グループによる団体戦と個人戦が行われ、団体Aの部では、郷ノ浦が全勝で優勝、個人戦は竹下豪起くん（芦辺3）が優勝した。

今大会の主な成績

【陸上】

◎男子

▼100㍍▽1年①岩永康平（芦）13秒5②品川貴昭（勝）③白石彪雅（芦）▽2年①下条卓（郷）12秒8②日髙裕太（芦）③田中大成（芦）▽3年①長嶋泰之（芦）12秒0②中上友星（勝）③白川遼馬（勝）▼共通200㍍①長嶋泰之（芦）24秒6②中上友星（勝）③田口諒祐（勝）▼共通400㍍①岩井翔吾（石）57秒6②山本俊育（芦）③益川洋武（郷）▼共通800㍍①吉田裕矢（郷）2分16秒0②平間千広（郷）③呼子倫己（郷）▼1500㍍▽1年①末永竜也（郷）4分53秒4②坂口恵一朗（郷）③篠﨑楓（勝）▽2年①末永勝（郷）4分43秒8②竹原優也（郷）③高川翼（郷）▽3年①崎長雅史（郷）4分31秒1②篠﨑翔太（勝）③福川剛士（石）▼共通3000㍍①崎長雅史（郷）9分51秒7②篠﨑翔太（勝）③福川剛士（石）▼100㍍ハードル▽低学年①宮橋竜生（郷）15秒8②長島輝（勝）③川村知輝（勝）▽共通①辻智実（勝）17秒3②白石大晟（石）③長島幸輝（郷）▼共通走り幅跳び①島永利伸5㍍35㌢②益川洋武（郷）③久間俊平（郷）▼共通三段跳び①平本拓也（郷）11㍍20㌢②吉本歩（郷）③竹田亮成（郷）▼共通砲丸投げ①松永幸太郎（芦）8㍍63㌢②西拓哉（芦）③山川達也（郷）▼共通走り高跳び①長嶋郁弥（郷）1㍍67㌢②土肥太一（勝）③小濱千尋（郷）▼400㍍リレー▽低学年①郷ノ浦52秒1②勝本③芦辺▽1年①郷ノ浦53秒2②芦辺③勝本▽2年①郷ノ浦50秒0②勝本③芦辺▽共通①勝本48秒3②郷ノ浦③芦辺

◎女子

▼100㍍▽1年①後藤章歩（郷）14秒6②樗木友香（勝）③今西里奈（石）▽2年①竹尾保香（芦）14秒2②山下奈々（石）③西村麗（郷）・沖田莉奈（郷）▽3年①大曲美香（芦）13秒9②小林未奈（勝）③田島穂波（石）▼共通200㍍①小林未奈（勝）29秒4②大曲美香（芦）③原田華恋（郷）▼800㍍▽1年①西本侑弥（郷）2分35秒1②益川波未瑠（郷）③大久保舞香（芦）▽2年①加藤浩美（勝）2分36秒5②石見瑞稀（石）③市山杏奈（郷）▽3年①殿川桃香（勝）2分33秒7②熊谷萌（郷）③竹口美優（郷）▼共通1500㍍①殿川桃香（勝）5分9秒9②加藤浩美（勝）③西本侑弥（郷）▼低学年80㍍ハードル①沖田莉奈（郷）14秒7②板川瑞季（石）③大久保真紀（勝）▼共通100㍍ハードル①竹藤加那子（郷）18秒2②熊谷萌（郷）③横山理子（郷）▼共通走り幅跳び①久田紗亜弥（郷）4㍍31㌢②西村麗（郷）③吉田めい（勝）▼共通砲丸投げ①坂本彩弥香（勝）9㍍14㌢②高田夕里花（郷）③米田愛奈（芦）・下堀樹奈（石）▼共通走り高跳び①岡部真沙希（郷）1㍍30㌢②花岡海（郷）③八藤利恵（郷）▼400㍍リレー▽低学年①郷ノ浦57秒7②芦辺③石田▽1年①郷ノ浦58秒3②芦辺③勝本▽2年①芦辺57秒0②石田③郷ノ浦▽共通①郷ノ浦56秒7②石田③芦辺

【相撲】

▼団体▽A①郷ノ浦②芦辺③石田▽B①石田②芦辺③郷ノ浦▼個人①竹下豪起（芦辺3年）②久間遼（郷ノ浦3年）③大久保和真（勝本3年）

◎工事入札

▽主要地方道勝本石田線道路改良（水文調査委託）＝1、400、000円・（株）高松設計コンサルタント壱岐営業所

▽谷江地区地すべり対策（調査業務委託）＝21、410、000円・大栄開発（株）

▽谷江川水系河川小規模改修＝3、845、000円・松坂土木（株）

▽幡鉾川水系河川小規模改修＝2、699、000円・（株）大拓

▽主要地方道郷ノ浦沼津勝本線道路改良（沈下観測委託）＝3、950、000円・（株）壱岐測量設計

▽一般県道湯ノ本芦辺線他5線道路改良（資料作成業務委託）＝14、200、000円・豊福設計（株）

▽一般県道郷ノ浦芦辺線道路改良（測量委託）＝3、550、000円・（株）アステック

◎忌明寄付

（敬称略）

▽郷ノ浦町本村触、長谷川嗣仁（亡母春子）・市社協郷ノ浦事業所、大里公民館へ▽郷ノ浦町麦谷触、野田英記（亡父光孝）・市社協郷ノ浦事業所へ

▽石田町久喜触、立石泰（亡父一郎）・市社協石田事業所、久喜公民館、同老人クラブへ

◎寄付

▽江田邦夫氏（市学校保健会会長）・忌明寄付として100、000円を石田小学校へ、50、000円を石田幼稚園へ

慶弔

（11日～17日　届け出分）

○おたんじょう

【郷ノ浦町】

▽平川颯馬（そうま）ちゃん／祐司・片原触

▽大島颯波（そうは）ちゃん／裕之・片原触

【芦辺町】

▽谷口暖佳（はるか）ちゃん／利一・深江本村触

【石田町】

▽久原武（たける）ちゃん／義和・筒城仲触

●おくやみ

【郷ノ浦町】

▽藤本万一さん（85）坪触

【芦辺町】

▽池内タツ子さん（89）諸吉東触

◎日曜営業【7月1日】ガソリンスタンド

▼郷ノ浦町▽辻川石油▽永富石油

▼勝本町▽村川石油▽江見石油

▼芦辺町▽中野石油▽市山石油

▼石田町▽江口石油

社説　iki shinpou

自助・共助・公助　災害多発期を無事に

「夏至の雨山ほととぎす聴き暮らし」。

二十四節気の一つで、北半球では1年じゅうで昼が最も長く、夜が最も短い「夏至」が21日に過ぎた。早いもので2012年の6月もあと1週間余りとなり、今年の前半が終わろうとしている。

今年は、壱岐など北部九州地方は昨年より18日、平年より3日遅く梅雨入りし、梅雨明けは来月19日頃とされているが、これからが梅雨本番の蒸し暑くじめじめとした日が続き、雨がしとしとと降る日には、冒頭の俳句のような世界が、目の前に広がっているように意識されることもある。まだまだ自然が豊かなのであろう。

そろそろエアコンの乾いた涼風が快適に感じられる頃となった。今夏は九州電力の需給がマイナス2・2％と厳しい状況にあるため、原発の稼働なしで2010年並みの猛暑を想定した場合、10％の節電目標が設定されていた。本市はその設定区域には入っていないものの、できるだけ節電に協力したいもの―と、今夏こそエアコンの使用を例年よりは減らさなければと思っている。

今、台風5号の進路を気にしながらこのコーナーを書いているが、これから予想されている梅雨明けの頃まで、梅雨末期の長雨、大雨による災害、台風による災害など自然災害に対して注意を怠ることが出来ない時期である。各家庭や事業所などでも防災対策、「いざ！」という時の連絡方法や避難方法などについても今一度、機会をとらえて確認し、それを家族らと徹底しておこう。

今年の後半がスタートする折り返しの日・7月1日は、「国民安全の日」で、その日から1週間、「全国安全週間」が実施される。それは交通事故や火災、労働災害、水難事故、自然災害など、いつ・どこで発生するか予想できない出来事、災害、驚くべき事態の発生で、毎年多くの人々が犠牲となり大きな被害が出ており、「自分の安全は自分で守る」の心持ちで、我が家・学校（仕事先）・通勤、通学などの際の、身近な環境や自然に十分に注意し、何か変化があれば壱岐警察署や市役所、消防署に連絡するなどして、防げる点は、まさに自分たちの気配りで―というものであろう。

県壱岐振興局で先日、県災害対策壱岐地方連絡会議が開かれ、災害の被害の説明などに続き▽防災・減災は自助・共助・公助の総合力▽自分の命は自分で守るという意識と日頃からの備えが大切▽組織はもちろん。個人も危機管理をと訴えられた。

市民皆で身の回りの安全について再度チェックし直して改善すべき点は改善し、自然災害多発期を無事に心明るく過ごそう。

《俳句　島を詠む　六月④》

夏服の襟に物思ふのどぼとけ

目良　奈々月

私には稀な人物描写の句です。白の開襟シャツより覗く男子の喉仏（のどぼとけ）は、まだ未完成故に美しくも。学生時代にしか適（かな）はぬ夢を追いかけて欲しいものです。この句のモデルは壱岐高在学中のバレー部の北島武選手でした。

市内外13チームが出場

一支国カップソフトバレー交流大会

壱岐ソフトバレーボール連盟（福田豊治会長）主催の「一支国カップ・ソフトバレーボール交流大会」が16日、17日の両日、石田町、スポーツセンターで開かれた。

生涯スポーツの一環として、同競技の普及と親交を図り、競技を通じて地域間の交流と親睦、融和を深め、愛好者の健康と体力向上の一助に、また本市の交流人口の増加、活性化のスポーツイベントの1競技として毎年開催されている。

今年で10回目、一支国カップとして3回目の同交流大会には、全国大会で活躍している大阪のチームをはじめ、雲仙や佐世保など市内外から、シルバー（50、60歳以上）、ねんりん（60歳以上）の2部門に13チームが出場して、選手たちは、和気あいあいとした雰囲気の中にも激しさやスピード感のある好ゲームを展開した。シルバーの部は西海パールズ（佐世保市）、ねんりんの部は雲仙がまだす（雲仙市）がそれぞれ優勝した。準優勝はシルバー・南島原A（南島原市）、ねんりん・大阪さくらA（枚方市）。

また、大会には壱岐商業高校の吹奏楽部が開会式で演奏してムードの盛り上げに一役買い、同高校の女子生徒たちが裏方の作業の補助員として参加、大会運営をよりスムーズなものとした。